

令和6年10月29日

国立情報学研究所

国立情報学研究所 GakuNin RDM-JAIRO Cloud 連携機能（先行利用）公募要領

国立情報学研究所（以下、「NII」という）では、研究データ公開とオープンアクセスの促進、およびその実施に係る負担の軽減を目指して、GakuNin RDM から JAIRO Cloud へデータ送信するリポジトリ連携機能を開発してまいりました。この度、機能の完成度を高めるため、当該機能の先行利用を実施します。つきましては、先行利用に参加いただける機関を下記の通り募集します。参加機関には、リポジトリ連携機能を試用いただき、改善すべき点などについてのフィードバック用アンケートに回答いただきます。下記の説明をお読みいただき、フォームからお申込みください。

なお、先行利用は機関数を限定して実施します。先行利用後には、フィードバックにもとづく機能改修を行い、利便性を向上したバージョンについて改めて提供の機会を設けたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

1. 機能概要

リポジトリ連携機能は、GakuNin RDM と JAIRO Cloud を接続して、データを JAIRO Cloud へ送信（登録）する機能です。GakuNin RDM に実装される WEKO アドオンを使用することで、GakuNin RDM に接続されたストレージに研究データのファイルを登録すると同様に、ドラッグ・アンド・ドロップで、研究データを JAIRO Cloud に登録できます。

GakuNin RDM の [メタデータ管理機能](#) で付与したメタデータをファイルデータとあわせて JAIRO Cloud へ送信することで、研究者のメタデータ入力負担軽減と図書館における登録・公開作業の効率化を実現します。メタデータ管理機能には、「公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方」(※)におけるメタデータ共通項目に対応した入力画面や入力支援機能が備わっておりますので、公的資金助成を受けた研究データの公開にも活用いただけます。

詳細については、[NII サービス説明会 2024](#) (10/29@東京会場&オンライン、11/28@札幌会場、12/19@福岡会場)、[オープンアクセス加速化事業における NII の開発内容を説明する会](#) (11/1@オンライン) および [図書館総合展「JAIRO Cloud でオープンアクセスを実践しよう！」](#) (11/7@パシフィコ横浜&オンライン) にてご紹介しますので、本機能や先行利用参加にご関心のある皆様はできる限りご参加いただきますようお願いいたします。

※ 内閣府 [「研究DX（デジタル・トランスフォーメーション）」](#)

2. 先行利用スケジュール

公募期間：2024年11月7日（木）～2024年11月29日（金）

選考結果：2024年12月中に応募機関へ通知

利用期間：2025年1月下旬（予定）～

アンケート実施時期：2025年3月ごろ（予定）

※開始時期、利用期間やマニュアルは選考後、対象機関にお知らせします。

3. 公募申込

以下の入力フォームより公募いたします。なお、対象機関数は10機関程度を予定しており、応募機関多数の場合は推奨事項（下記）の適合状況等から選考のうえ決定します。

■ [申込フォーム](#)

※JAIRO CloudとGakuNin RDMの担当部署が異なる場合、組織内で調整のうえ、GakuNin RDMの連絡担当者から応募ください。

4. 公募条件

<必須条件>

1. 応募時点で以下のすべてのサービスを利用していること

- GakuNin RDM (Orthros 利用を除く)
- JAIRO Cloud (一般公開済み)
 - JAIRO Cloud 新規構築環境 (WEKO2 からの移行[2020-2023 年度実施]を経していない) は、本先行利用の期間中はデータの登録まで行うことができない予定です。マニュアルの提供及び事前設定等一部フローの試行は可能ですが、予めご了承のうえ応募ください。
(新規構築環境に該当するか不明の場合は、JPCOAR JAIRO Cloud Community MLにてお問い合わせください)

2. 事前ヒアリング（現在の作業フローや、連携機能への要望等について伺います）に協力できること

3. アンケートの回答等でNIIへフィードバックを提供すること

<推奨事項>

- GakuNin RDM 担当部署と JAIRO Cloud 担当部署間で機能の検証体制を整備し、部署間で円滑な情報共有が行えること
- 機能検証に協力いただける研究者がいること
- 既に機関リポジトリにおいて研究データの登録希望を受け入れていること

5. 連携機能（先行利用）における JAIRO Cloud のアイテムタイプにかかる仕様について

先行利用において、GakuNin RDM から送信されたデータは、JAIRO Cloud ではアイテムタイプ「デフォルトアイテムタイプ（フル）」を用いたアイテムとして作成されます。JAIRO Cloud の「デフォルトアイテムタイプ（フル）」が編集されると連携時にエラーになる可能性がありますので、編集しないようお願いいたします。将来的に連携時のアイテムタイプは編集権限をかける見通しです。

6. 先行利用に使用する環境

それぞれご利用いただいている環境をお使いいただきます。

- [GakuNin RDM](#)
- JAIRO Cloud
 - 各機関に提供している JAIRO Cloud

7. 免責事項

各サービスの規約や免責事項はそれぞれの利用規程等に従います。

- [GakuNin RDM（利用規約）](#)
- [JAIRO Cloud（お申し込みの前に）](#)
 - ・先行利用は本番環境を使って実施します。誤ってデータの公開や削除を行わないよう連携機能におけるデータの取り扱いについてはご注意ください。取り扱うデータについても、お手元にバックアップを残すなどのご対応をお願いします。
 - ・先行利用を踏まえて、連携仕様は変更になる可能性があります。
 - ・システム保守、仕様変更、その他緊急等のやむを得ない場合には、先行利用期間中であっても当該機能の提供を中断させていただく可能性があります。

8. 問い合わせ先

JAIRO Cloud 連携機能（先行利用）については下記までお問い合わせください。なお、原則として GakuNin RDM の連絡担当者の方からか、連絡担当者の方を CC に含めたかたちでお問い合わせください。

- 国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課 GakuNin RDM 担当

➤ rdm_support@nii.ac.jp

※問い合わせ内容によっては、JAIRO Cloud 事務局から回答させていただく場合があります。

GakuNin RDM および JAIRO Cloud の基本操作については、各サービスのお問い合わせ方法に従うようお願いいたします。

- [GakuNin RDM（問い合わせ）](#)
- [JAIRO Cloud（JPCOAR JAIRO Cloud Community ML）](#)